



ほろのべ 議会だより

北緯45度のまち

第112号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報編集委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

第6回 定例幌延町議会

9月17日
9月18日



9月定例議会のようす

令和元年9月17日午前10時より第6回幌延町議会定例会を開会した。
行政報告、一般質問5名、認定7件、報告2件、同意2件、議案9件、意見案1件を審議し、全会一致で可決した。
併せて平成30年度各会計決算審査特別委員会も行われ、2日間の日程で全ての審議を終えた。
主な内容は次のとおり

地域の課題をとらえて

5氏が一般質問



地域交通について

質問 近年、全国的に高齢者の運転免許返納が加速している現状であり、広範な地域に民家が点在している本町のような酪農地帯において、長年住み続けることが困難になる中、市街地以外の幌延地区で相乗り事業が計画されている。

そのような中で、市街地の交通弱者を対象に、交通事業者を利用した場合のタクシー割引や交通費補助といった事業ができないか。
町長 地域交通については、広く地域住民全般にサービス提供できる公平性や、担い手等の供給体制面など、課題が多く、実施が困難な分野であり、慎重に検討を進める必要がある。

バイオマス構想について

質問 町長の公約であるバイオマス構想は、わが町の未来に非常に有意義だが、事業費が高額なことが課題となっている。
町ではどの程度の助成を考えているのか。また、その残高をリース事業にできないか。

町長 平成27年度から可能性調査を進め、事業費の積算に係る調査を進めている。現状においては、町独自の補助制度の構築やリース方式等の具体的検討は行っていないが、今後検討を進めたい。



富樫 直敏

・地域交通について
・バイオマス構想について

